

弊社事業における 次世代育成について

(株)しがぎん経済文化センター 文化事業部



しがぎん経済文化センター

- 昭和58(1984)年 滋賀銀行調査部から独立して設立
(株)滋賀銀行100%出資の関連会社
- 会社組織：産業市場調査部（コラボしが21内）、人材開発部
クラブ事務局、文化事業部
- 業務内容：経済調査、コンサルティング、講演会講師派遣
刊行物編集発刊(かけはし、行内報)
公開講座（ビジネスセミナー）、研修講師派遣
ビジネスクラブ運営、文化事業、KEIBUN友の会運営など

文化事業部の業務

- 滋賀銀行のCSRとして事業を展開
 - ①しがぎんホールコンサートシリーズ（本店内、年間6公演程度）
 - ②関西フィル・リラックスコンサート（県内3カ所、長浜・高島・野洲）
 - ③KEIBUN第九コンサート（33回目、公募合唱団）
 - ④文化講座（草津、生涯学習講座12講座を春・秋開講）
- KEIBUN友の会運営（会員数：約2万7千人）
- ビデオ制作と放映（行内ニュース、営業店ロビー配信）
- 総合プロデュース（BAF、アーティスト支援等）



KEIBUN 第九 2017 指揮 井上 達雄 2017.12.16 於 滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール大ホール

しがぎんホールコンサートシリーズ

- クラシックを中心に、ジャズ、邦楽等も取り入れながら
滋賀ゆかりのアーティストを中心としたコンサートを企画
- サロン風、アーティストの息づかいを感じる200席



しがぎんホール出演アーティストの選定について

- これからの活躍が期待される、滋賀ゆかりの若手演奏家を積極的に起用する
- 文化奨励賞、次世代文化賞など各種受賞者の紹介



- 県文化賞、平和堂財団奨励賞、滋賀県新人演奏会等の受賞者、各種コンクール入賞者等の動向を集める
- おつきあいのある滋賀ゆかりのアーティスト等からの情報

しがぎんホール 29年度ラインナップ

7月：デュオ・ノスタルジア デュオリサイタル

（松本大樹：ギター、次世代文化賞初代受賞者、パリ在住）

8月：黒川冬貴コントラバスワールド

（28年度文化奨励賞、京都市交響楽団首席奏者、大津市在住）

10月：ガーシュウィン物語Ⅲ（東近江市出身萩原吉樹プロデュース）

1月：大西伶奈ニューイヤーハープリサイタル（栗東市出身、単独初リサイタル）

2月：佐藤一紀ヴァイオリンリサイタル（大津市在住、滋賀での初リサイタル）

3月：久末 航ピアノ・リサイタル ソナタ第1番

（28年度次世代文化賞、2017ミュンヘン国際第3位、ベルリン在住）

その他の主催事業での若手アーティスト

- 関西フィルリラックスコンサート（指揮：藤岡幸夫）
ソリストとして登場・・・リード希亜奈（ピアノ、29年度次世代）
中川 彩 （フルート、25年度次世代）
- KEIBUN第九（会場：滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール）
独唱者として、びわ湖ホール声楽アンサンブル現役メンバー、
ソロ登録メンバー（OB・OG）を積極的に推薦
これまでに、田島茂代、竹内公一、山本康寛、二塚直紀等が出演

びわ湖☆アートフェスティバル（BAF）

- 次世代文化賞受賞者の発表の場（第1回～5回は美術も開催）
杉本 優（指揮、ハンブルク在住）、西川茉莉奈（ヴァイオリン、日本センチュリー響） など
- これから次世代文化賞候補者となる人材の発表の場
県内ジュニアオーケストラ3団体（彦根・栗東・大津）
びわこミュージックハーベスト室内楽セミナー（弦楽器・打楽器）
県内高校文化部
（美術、写真、合唱、演劇、日本音楽、茶道、書道、吟剣、軽音等）
- 幅広い芸術ジャンルの次世代の発表の場
アートフリーマーケット、ロビーコンサート（アカペラ） など

次世代育成について

- 本番をできるだけ多く経験することが重要
- 自らがアーティストして自覚を持ち、その道で活動すること



県内での活動を支援
(広報・制作面でのバックアップ)